

鹿児島大学で「船用工業説明会」を開催

当会は、人材確保対策事業の一環として、12月16日に鹿児島大学・郡元キャンパスにおいて、同大学 工学部 機械工学科の3年次学生を対象とし、「船用工業説明会」を実施した。同大学での説明会は平成28年度から実施しており、本年度で5回目となる。

本説明会は、同大学 学術研究院 理工学域 工学系 高橋 淳二准教授の協力の下、同学科の必修科目「機械工学セミナー」の時間を利用し、機械工学の知識が応用される業界・仕事の魅力について、企業の視点から語る特別講演会として実施された。

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年より広い会場として同大学の講堂「稲盛会館」を使用し、座席の間隔を空け、密を避ける形で実施。

説明会の冒頭に、当会常務理事の園田 敏彦より、「世界の海上物流を支え成長を続ける日本の船用工業」と題し、業界全般に関する講演を行った。続いて、(株)鷹取製作所／大橋 紀博氏（総務部 次長）、郵船商事(株)／中村 祐紀氏（総務グループ 人事チーム長）、赤松 亜也果氏（総務グループ 人事チーム）が、自社の概要や製品、実際の仕事内容等に関する講演を行った。

当日は、約100名の学生が参加し、最後まで講演者の熱のこもった説明に耳を傾けた。講演会の最後に設けた質疑応答の時間では、各社に対して質問を行う学生の姿も見られるなど、本説明会は成功裡に終了した。

記

日 時：令和2年12月16日（水） 8:50-10:15

参加学生：工学部 機械工学科 3年生 約100名

担当教員：高橋 淳二准教授（鹿児島大学 学術研究院 理工学域 工学系）

開催場所：国立大学法人 鹿児島大学 郡元キャンパス「稲盛会館」

講演者：

(一社) 日本船用工業会	園田 敏彦（常務理事）
(株)鷹取製作所	大橋 紀博氏（総務部 次長）
郵船商事(株)	中村 祐紀氏（総務グループ 人事チーム長）
	赤松 亜也果氏（総務グループ 人事チーム）

以上

(連絡先)

一般社団法人日本船用工業会 業務部 山内 080-4080-8174 / yamauchi@jsmea.or.jp



日本船用工業会／園田 敏彦



鷹取製作所／大橋 紀博氏



郵船商事／中村 祐紀氏



郵船商事／赤松 亜也果氏



講演の様子①



講演の様子②